6　各年度ごとの資金不足比率の見通し

（単位：%）

	20年度決算	21年度決算	22年度決算	23年度決算	24年度決算	25年度決算	26年度決算	27年度決算
資金不足比率	41.1	47.9	46.2	39.6	34.8	29.6	24.0	18.5

北海道　由仁町　病院事業会計

1　資金不足比率が経営健全化基準以上となった要因
・経営状況を改善するための対策、取り組みの遅れ
・一般会計からの繰入金不足

2　計画期間
平成21年度から平成25年度までの５年間

3　経営の健全化の基本方針
・収益不足の改善
・経費の縮減
・一般会計からの適正な繰入

4　資金不足比率を経営健全化基準未満とするための方策
・地域連携の強化による患者の確保
・職員給与及び医薬材料などの経費の縮減
・一般会計からの繰入

5　４の方策に係る収入及び支出に関する計画

（単位：百万円）

項目	20年度決算	21年度決算	22年度決算	23年度決算	24年度決算	25年度決算
他会計繰入金	179	217	179	179	179	179

6　各年度ごとの資金不足比率の見通し

（単位：%）

	20年度決算	21年度決算	22年度決算	23年度決算	24年度決算	25年度決算
資金不足比率	135.1	106.9	84.3	57.7	34.1	13.6

7　その他経営の健全化に必要な事項
・職員の経営意識の向上

青森県　板柳町　国民健康保険板柳中央病院事業会計

1　資金不足比率が経営健全化基準以上となった要因
・病院新築への投資
・医師不足等による患者数の減少
・経営改革の遅れ

2　計画期間
平成21年度から平成25年度まで５年間

3　経営の健全化の基本方針
・救急医療、回復期・慢性期医療、疾病予防、弘前大学との医療連携の推進
・一般会計からの経費負担基準に基づく繰入の確保
・これまでの経費削減に加え、人件費の抑制を強化

4　資金不足比率を経営健全化基準未満とするための方策
・人件費の抑制

5　４の方策に係る収入及び支出に関する計画

効果額　（単位：百万円）

項目	21年度決算	22年度決算	23年度決算	24年度決算	25年度決算
人件費抑制額	29	29	39	51	51

6　各年度ごとの資金不足比率の見通し

（単位：%）

	20年度決算	21年度決算	22年度決算	23年度決算	24年度決算	25年度決算
資金不足比率	63.2	52.3	44.9	36.1	27.6	18.9

7　その他経営の健全化に必要な事項
・脳卒中・心筋梗塞予防の検査推進、弘前大学との連携推進による収入確保
・臨床検査業務、薬局業務等のさらなる効率化
・棚卸資産の在庫量の圧縮による経費節減
・細やかな患者サービスの提供（医療・福祉の関係機関との連携等）

青森県　鶴田町　病院事業会計

1　資金不足比率が経営健全化基準以上となった要因
・恒常的な医師不足
・看護職員及び医療技術員の平均給与額が全国平均に比べて高いこと

2　計画期間
平成21年度から平成25年度まで５年間（平成25年度で会計廃止）

3　経営の健全化の基本方針
平成25年度の西北五地域中核病院の開院に伴い、本院は無床診療所となる計画であり、その間は次の基本方針にもとづき健全化を図りながら病院運営を継続
・看護体制（夜間配置）の見直し、退職者の臨時職員での補充による人件費削減
・必要最低限の機器更新のみとし、医療設備の新規整備は行わない
・一般会計からの繰入金を確保
・院外処方推進による薬剤購入費の削減　等

4　資金不足比率を経営健全化基準未満とするための方策
・欠員となっている医師の確保（大学医局への補充依頼）
・院外処方の推進による薬剤購入費の削減と処方箋料等の増収
・看護体制（夜間配置）の見直し、退職者の臨時職員での補充による人件費削減
・一般会計からの繰入金の確保、会計廃止に係る第三セクター等改革推進債の活用

5　４の方策に係る収入及び支出に関する計画

効果額　（単位：百万円）

項目	21年度決算	22年度決算	23年度決算	24年度決算	25年度決算
薬品購入費の削減額	58	91	93	93	93